

新型コロナ感染症と シックデイ

一宮西病院 薬剤科

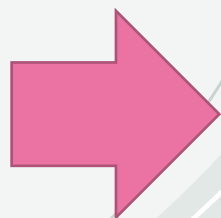
シックデイとは

発熱

嘔吐

下痢

食欲不振



血糖値が乱れやすくなった状態

※新型コロナウイルス感染症に限りません

なぜ血糖値が乱れやすくなるの？

① 病気というストレス

ストレスで増加するいろいろなホルモンは血糖を上昇させ、血糖を下げるインスリンの分泌や働きも一時的に抑えるので血糖が上昇します。

② 脱水

食事が十分とれないことや、発熱、下痢が続くと、脱水になって血液が濃縮されるため、血糖を上げる原因になります。

《 注意！ 》

食事の量が減ったのに、

普段通り薬を飲んで低血糖が起きることがあります。

病気の時だけではなく、新型コロナウイルスワクチン接種後

の副反応による体調不良時も注意が必要です。

シックデイの際も、
自己管理の範囲でできる適切な対応のしかた、

「シックデイルール」があります。

～ 基本 のシックデイルール ～

① 温かく、安静に



基本です。体力の消耗を防ぎ、
抵抗力を高めましょう。

② 早めの受診 または連絡



迷わず早めに受診しましょう

～ 基本 のシックデイルール ～

③

病状のチェック



いつもより血糖測定の回数を増やすなど、体調の変化に注意しましょう。

④

食事・水分、 電解質を摂る努力



脱水は症状悪化の第一歩です。
1日1リットルをめやすに
水分摂取をしましょう。

こんなときは必ず受診して下さい



- 高熱が2日以上続くとき
- 高血糖（350mg/d l 以上）が続くとき
- 水分や食べ物（糖質）をとることができないとき

これ以外の場合でも、下痢・嘔吐が続く、のどが渇く・尿が濃いなど
脱水症状がある場合は受診するようにしましょう。

～ 薬のシックデイルール～

食事がいつも通りとれるとき

のみ薬やインスリン注射もいつも通り続けましょう。



～ 薬 のシックデイルール～

食事がいつも通りとれないとき

持効型インスリンはいつも通り打ちましょう。
(レベミル、ランタスXR、グラルギン、トレシーバ)



その他の自己注射製剤や、のみ薬は自己判断で中止せず、
主治医へ相談してください。



ありがとうございました

なにかご不安なことがありましたら
いつでもご相談ください。

一宮西病院 薬剤科